

R4年11月13日(日)「秋の小里川ダム湖周ウォーク」開催。小里川ダムを活用して、ダムの働きや里山の大切さを伝えることができた。コロナ感染防止対策をして15回目の開催となった。小雨模様の湖畔を(参加者99名)+(案内人リーダー・サブ25名)+(各会場スタッフ15名程)総勢139名程でウォークを楽しんだ。地元瑞浪市・恵那市の他、多治見市、土岐市、岐阜市、小牧市、名古屋市、春日井市、瀬戸市等から参加がありました。瑞浪市長様と庄内川河川事務所長様からご来賓の挨拶をいただきました。県道下の小里川沿いの新コースを含め、安全に無事に終える事ができました。参加者および地域関係者とスタッフの皆様、ありがとうございました。



瑞浪市長来賓の挨拶



国交省庄内川河川事務所長来賓の挨拶



12班に分かれて順次出発



今年度の新コースの川沿い谷越え道



ダム解説：水害防止機能



ダム解説：流量調節のメカニク



オリカ駐車場でお茶とクッキー進呈



護岸工事用道路でダム挑戦状クイズ



「この木、何の木？」クイズ



アンケートと完歩賞進呈

参加募集人数130名は2週間ほどでオーバーとなった。追加して144名に受付証を送付した。当日、あいにくの雨予報で参加者が減った。リーダー研修で雨対応も話し合ったので、無事終えることができた。(MY記)

本事業は「清流の国ぎふ森林・環境税」と「助成 とうしん地域振興協力基金」を活用しています。



10/05 原石山遊歩道の危険木の伐倒処理



10/15 原石山遊歩道の草刈り実施



8/26 中電遺構の解説看板設置



10/22 案内人リーダー研修実施



11/11 テント、机、椅子等を受付会場に搬入



11/4 受付会場に旗を設置



11/11 原石山広場にトイレ設置



湖周ウォーキング参加者受付開始



ダム管理支所1階 水害アーカイブス



小里川ダム御朱印状進呈



10/31 第3回目実行委員会開催



大正時代産業遺産：中電遺構の紅葉



開会式：実行委員長挨拶